

名古屋工業大学 総合型選抜（社会工学科（建築・デザイン分野））における スクーリング・面接の概要

1. スクーリング

第1日

午前：学校やコンクール等に提出した製図作品等のプレゼンテーションをしていただきます

午後：即日設計（4時間）

※ 課題例は別紙を参照してください

※ 即日設計における図面はいったん預かり、講評会後に返却します

持ち物

- ・必ず持参するもの：受験票、学校やコンクール等に提出した製図等、鉛筆、消しゴム、三角定規
- ・必要であれば持参可能なもの：三角スケール、直定規、鉛筆削り、シャープペン、刷毛、字消し板、ドラフティングテープ、勾配定規、テンプレート（円のみ）、色鉛筆

※ 平行定規と用紙は用意されています

第2日

講評会：即日設計の提案について4分程度でプレゼンテーションしていただきます

担当教員が質疑・助言をいたします

2. 面接

- ・スクーリング時の即日設計の課題に対する提案を図面にして持参してください
- ・面接では提案のプレゼンテーションをしていただきます
- ・提案についての質疑応答のほか、本学への志望動機などについてもうかがいます

持ち物

- ・スクーリング時の課題についての設計図面（手描き原図）

※ 提出された図面は返却しません

※ 発表のための補助物（模型等）を用意してもかまいません

面接時に提出する図面について

- ・スクーリングの講評会で受けた助言を吟味し、提案（図面）に反映させてください
- ・スクーリング時の未完部分の追加、図面の清書、もしくは新しい案による新たな図面作成など、図面・設計の完成度を高める活動を期待します
- ・次の点に配慮されていることが望まれます
 - ① 密度が濃く仕上がっていること
 - ② 課題に対する提案内容が伝わる表現となっていること
 - ③ 構造・構法の基本（工夫）が反映されていること

課題例1 「趣味にあふれる家」

家族一人ひとりの趣味が随所に溢れ、かつ、週末の日中に友人を招きやすい家を設計し、図面で表現してください。次の①～⑤について創意工夫を求めます。①家族の交流を生む空間、②友人との交流を生む間取り、③屋内外での活発な生活を支える機能性、④バリアフリー、⑤長寿命。また、[住まい手の要望]（下記参照）にも配慮してください。

【計画条件】

[敷地・面積] 一般的な住宅地。敷地の形状、道路・隣地との関係、方位は下図の通り。地形は南へ下る傾斜地、道路・隣地との高低差はない。第一種低層住居専用地域内にある。面積は建ぺい率 60%、容積率 200%の制限を満たすこと。その他関係法令等は考慮しなくてよい。

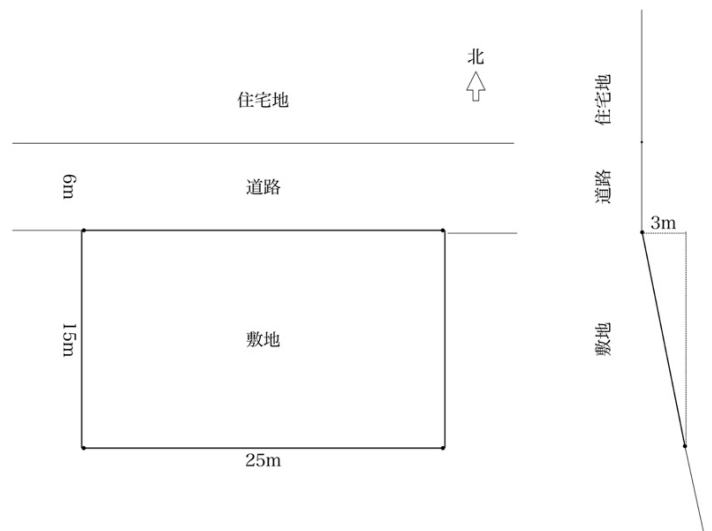
[構造・階数] 構造は自由、2階建て

[家族構成] 夫妻（ともに44歳）、娘（13歳、12歳）

[要求室等] 玄関、居間、食事室、台所、寝室、子ども室、トイレ、浴室、洗面脱衣、収納、階段、駐車スペース（1台分）。その他に部屋・スペースを加えてよい。

【要求図面等】

- A) 1階平面図兼配置図（縮尺 1/100）
- B) 2階平面図（縮尺 1/100）
- C) 断面図（縮尺 1/100）
- D) イメージパース（外観または内観）
- E) タイトル（テーマ）
- F) 設計趣旨（①特徴的な空間、②間取り、③機能性、他について記述）
- G) 受付番号、氏名（用紙右下に記入）



【備考】

- ・A2判用紙横つかい
- ・各図のレイアウト、着彩・陰影等の表現は自由
- ・平面図および断面図には寸法を記入
- ・家具、機器（キッチン・浴槽・洗面等）を表現
- ・外構（植栽、外装床等）を表現
- ・要求以外の図等を追加してもよい

【住まい手の要望】

- ・「夫婦、また、子ども2人のそれぞれの個室は最低限の大きさとして、できる限り、家族が交流できる家が良いです」（夫婦）
- ・「趣味はプロジェクトで壁面いっぱい投影しての映画鑑賞です」（夫婦）
- ・「友人家族8人ほどを招くことが多いです」（夫婦）
- ・「趣味はガーデニングでして、水と緑と高低差を使った立体的な庭の手入れが好きです」（娘（13歳））
- ・「趣味は芸術でして、庭での大きな造形物の制作が好きです」（娘（12歳））
- ・「立体的な魅力のある建築空間が好き」（家族全員）

課題例2 「庭開きする家」

庭開き（オープンガーデン）に取り組む，ガーデニングを愛する住まい手のための家を設計し，図面で表現してください。次の①～⑤について創意工夫を求めます。①快適に住み続けられる間取り，②室内と屋外のつながり，③季節毎に公開する庭，④空調負荷の抑制および自然光の活用，⑤地区交流。下記の[住まい手の要望]にも配慮してください。

【計画条件】

[敷地・面積] 一般的な住宅地。敷地の形状，道路・隣地との関係，方位は下図の通り。地形は平坦，道路・隣地との高低差はない。第一種低層住居専用地域内にある。建ぺい率30%，容積率100%の制限を満たすこと。軒高さは9m未満とする。その他関係法令等は考慮しなくてよい。

[構造・階数] 主要構造は木造とし，2階建てとする。

[家族構成] 夫妻（40歳代），娘（中学生），息子（小学生）

[要求室等] 玄関，居間，食事室，台所，寝室，子ども室，トイレ，浴室，洗面脱衣，収納，階段，駐車場（2台分），バルコニー，庭，屋外用物置。その他に部屋・スペースを加えてよい。

【要求図面等】

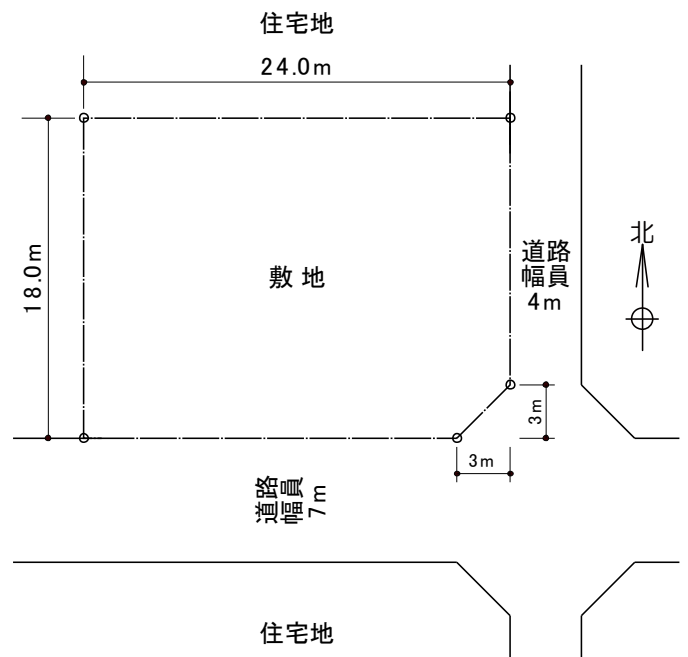
- ① 1階平面図兼配置図（縮尺 1/100）
- ② 2階平面図（縮尺 1/100）
- ③ 断面図（縮尺 1/100）
- ④ イメージパース（外観または内観）
- ⑤ タイトル（テーマ）
- ⑥ 設計趣旨（i 特徴的な空間，ii 間取り，iii 機能性，iv その他，などについて記述）
- ⑦ 受付番号，氏名（用紙右下に記入）

【備考】

- ・A2判用紙横つかい
- ・各図のレイアウト，着彩・陰影等の表現は自由
- ・平面図および断面図には寸法を記入
- ・家具，機器（キッチン・浴槽・洗面等）を表現
- ・外構（植栽，舗装等）を表現
- ・要求以外の図等を追加してもよい

【住まい手の要望】

- ・「共働きです」（夫妻）
- ・「夏は涼しく冬は暖かい家が理想です」（夫婦）
- ・「家事が楽にこなせる計画を希望します」（妻）
- ・「花壇とシンボルツリーがあると嬉しいです」（夫）
- ・「駐車場などを交流スペースに活用したいです」（妻）
- ・「大きめのバルコニーがほしいです」（子ども）



課題例3 「都心で田舎暮らしするための家」

田舎暮らしを夢見る住まい手は、仕事の都合上、都心から離れた地に移住することができません。その住まい手のために、都心にいながら田舎暮らしのできる家を設計し、図面で表現してください。次の①～⑤について創意工夫を求めます。①都心にいながら、人里離れた田舎暮らしを行える空間、②風通しの良い室内、③内外部を繋ぐ土間、④座式の生活様式、⑤吹き抜けを有する

【計画条件】

[敷地・面積] 一般的な住宅地。敷地の形状、道路・隣地との関係、方位は下図の通り。地形は平たん、道路隣地との高低差はない。第一種低層住居専用地域内にある。建ぺい率30%、容積率100%の制限を満たすこと。軒高さは9m未満とする。その他関係法令等は考慮しなくてよい。

[構造・階数] 主要構造は木造とし、2階建てとする。

[家族構成] 夫妻(30歳代)、娘(小学生)、息子(幼稚園)

[要求室等] 玄関、居間、食事室、台所、寝室、子ども室、トイレ、浴室、洗面脱衣、収納、階段、駐車場(1台分以上)、縁側、庭、屋外用物置、その他に部屋・スペースを加えてもよい。

【要求図面等】

- ① 1階平面図兼配置図(縮尺1/100)
- ② 2階平面図(縮尺1/100)
- ③ 断面図(縮尺1/100)
- ④ イメージパース(外観または内観)
- ⑤ タイトル(テーマ)
- ⑥ 設計趣旨(i 特徴的な空間, ii 間取り, iii 機能性, iv その他, などについて記述)
- ⑦ 受付番号、氏名(用紙右下に記入)

【備考】

- ・A2判用紙横つかい
- ・各図のレイアウト、着彩・陰影等の表現は自由
- ・平面図および断面図には寸法を記入
- ・家具、機器(キッチン・浴槽・洗面等)を表現
- ・外構(植栽、外装床等)を表現
- ・要求以外の図等を追加してもよい

【住まい手の要望】

- ・「都心にいながら、あたかも人里離れた田舎にいるような家に住みたいです。」(夫婦)
- ・「室内には、庭とつながり土間が欲しいです。」(夫)
- ・「夏場でも、冷房を極力使いたくないので、風通しを良くしてもらいたいです。」(妻)
- ・「生活は椅子式でなく、座式で行いたいです。」(夫婦)
- ・「休日に読書ができる縁側が欲しいです。」(夫)
- ・「虫捕りができるような、虫が集まる庭にしてもらいたいです。池も欲しいです。」(子ども)

